

全労金2020春季生活闘争ニュース・第1号

【全労金2020春季生活闘争統一スローガン】
なくそうハラスメント！増やそう賃金！求めよう安心して働き続けられる職場！

本日は全国統一の「要求提出日」「全国一斉職場集会の日」です！
全労金組織 9,000名の団結と連帯で、要求実現に向けて闘い抜こう！

◎全労金は、第129回中央労使協議会を開催し、全労金方針の主旨を説明しました！

全労金は、本日、午前9時30分から、労金協会と第129回中央労使協議会を開催しました。まずは全労金・末留中央闘争委員長が挨拶、並びに、「子の看護休暇・介護休暇の時間単位年休制度の導入」「奨学金制度利用者への支援」に関する申入書を手渡した後、労金協会・中江理事長が挨拶し、その後、櫻井副委員長から全労金2020春季生活闘争方針、並びに、申入書の主旨を説明するとともに、全国の労金労使が建設的な交渉・協議が進められるよう、中央機関としての役割発揮を求めました。

◆末留中央闘争委員長挨拶要旨

本日2月26日は、全単組統一の要求書提出日として、金庫・事業体に要求書を提出する。また、中間組織・職場組織では、本日から明日にかけて所属長等に対して要求書と主旨説明を提出し、すべての職場で、全組合員の総意により確立した要求であることと、闘争体制である旨を伝えることとしている。

連合の方針は、冒頭に、「総合生活改善闘争」であり、国民生活の維持・向上を図るため、労働組合が社会・経済の構造的な問題解決を図る「けん引役」を果たす闘争としていかなければならない、とする位置づけを示している。また、経済の見通しが不透明な中で、日本経済の自律的成長には、「働きの価値に見合った賃金水準」への引き上げ、労働者を「労働力」ではなく「人」として尊重する社会の実現に取り組む、との認識を示している。

全労金は、運動方針における「運動の基調」に「組織風土改革」を掲げ、2020春季生活闘争においても、「すべての職員が、お互いを思いやり、労金業態で働くことに自信と誇りを持つことができる組織風土に改革する」観点から、基本スタンスを掲げ、統一闘争・統一取り組みを展開する。

特に、統一要求課題では、昨年と同様、①基本賃金の改善、②年間一時金、を要求する。全労金は、誰もが働き続けることができる職場環境を整備する観点から、「子の看護休暇・介護休暇の時間単位取得を、法改正による実施時期より早期に制度導入すること」「奨学金制度利用者に向けた支援に関する協議開始」に関して申入れする。

本日以降、単金・単組で本格的な労使交渉が始まる。すべての単金・単組が、様々な視点から交渉を行い、3月18日の回答期限日までに労使双方が納得する形で解決し、新年度を前向きに迎えられるよう、労働組合との交渉・協議については、要求に応えられるか応えられないかだけではなく、要求の主旨を理解しようとする真摯な対応に努めること、経営責任として労働組合への説明責任をしっかりと果たすよう指導する等、中央機関としての役割を十分に発揮していただくことを期待する。

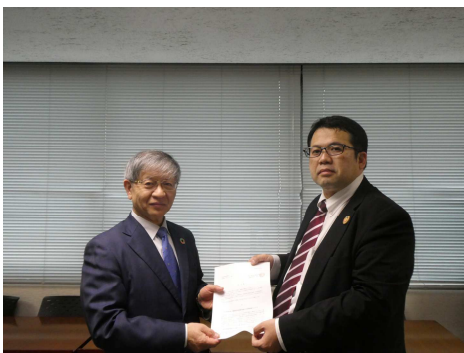
◆中江理事長挨拶要旨

本日から2020春季生活闘争が始まる。今年度の全労金方針は「組織風土」を重視した内容になっているが、昨年、労金協会は「労働金庫にふさわしい『組織風土』の確立に向けた基本方針」を策定し、労使連名で職員に向けたメッセージも発信した。現在、各金庫では具体的な取り組みの計画が作られている段階にあるが、お互いの立場の中で、組織風土に関する取り組みが着実に進展するように協力をお願いしたい。また、基本方針の中では「ハラスメントの根絶」に言及されているが、労金業態としては、昨年6月にILOで確認された包括的禁止条約に沿った内容の規定を定める方向で考えている。これらを含め、労働金庫らしい組織風土の確立に向けて取り組んでいきたい。

本日、全労金から提出された「子の看護休暇・介護休暇の時間単位取得制度の導入」「奨学金制度利用者に対する支援」は、非常に重要な内容であると受け止め、真摯に対応していきたい。

最後に、今春季生活闘争において、労使で真摯な交渉を進めることにより、できるだけ早期に解決に進めることが重要だと思っているので、お互いの立場で金庫・単組に促していければと考えている。

最後に、高橋専務から「それぞれの要求内容については、労働組合として真摯な議論の中で検討されてきたものと認識しており、各金庫・事業体においても、要求内容を正確に理解することが大切だと認識している」「協会としても、単金単組間で十分に真摯な議論が行われ、3月18日には解決が図られるよう、引き続き、金庫に働きかけていきたい」「労働金庫にふさわしい組織風土の確立とあわせて、労使一体となって、ろうきんの発展に繋げていきたい」等の所感が表明されました。



以上